Beat-Sonic®

メディアプレイヤー HDMP1A

HDMI®対応マルチメディアメディアプレイヤー取扱説明書

NO:000007

この度はメディアプレイヤー、HDMP1Aをお買い上げいただき、ありがとうございます。
本製品はSDカードやUSBストレージなどに保存された映像や音声ファイルを再生できるプレイヤーです。
お取付けの前にこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

HDMI® HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE
本製品は、High-Definition Multimedia Interface（HDMI®）の技術を使用しています。
■HDMI®、HDMI®ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing、LLCの商標また登録商標です。

注 意 事 項

・メディアによっては認識できない場合があります。その場合は別のメディアをお試しください。
・ファイル形式やフォーマット、データサイズ、データの内容によっては再生できなかったり、音ズレする場合があります。その場合は別のデータ形式に変換したり、ファイル形式やサイズを変更してください。
・ブルーレイやDVDからリッピングした動画の再生は動作保証しておりませんので、ご了承ください。
・3D映像ソースや5.1chサラウンドなどの音声ソースには対応していません。
・データによってはファイル名などの文字が認識できず表示名が崩れる場合があります。
・映像ソースによってはアナログ変換時に解像度の低下によって映像が不鮮明となったり、文字がつぶれたりしますが故障ではありません。
・電源の状態によってノイズが発生する場合があります。電源やアースの接続をご確認ください。
・電源をONにしたままメディアを挿抜するとデータが破壊される恐れがあります。挿抜の際は必ず電源をお切りください。
・機器を接続していないケーブルなどを静電気の発生する環境（冬季や絨毯など）に放置しないでください。故障の原因となります。
・電源端子などに同梱された電源ユニット以外は接続しないでください。故障の原因となります。
・解像度によってはメニューの文字が全て表示されないことがありますが故障ではありません。
・メニューの日本語表示は標準ではありません。問題がある場合は英語表示でご使用ください。
・本製品の取付け・使用・作業依頼は、お客様自らの判断・責任のうえでお願いします。
製品の取付け・使用による使用者・第三者・車両への事故・損傷・怪我などの保障は弊社では一切致しません。
・本製品についての詳細や注意事項は、弊社ホームページをご覧ください。
・掲載されている商標・ロゴ・商号等に関する権利は、弊社又は個々の権利所有者に帰属します。
詳しくは弊社ホームページをご参照ください。

安全上のご注意

警 告
※本製品の固定、付属品、ケーブルの接続は確実に行ってください。固定や接続が不十分な場合、本製品が正常に機能しない原因となります。ご使用前には必ず固定されていることを確認してください。
※万一、異常がある場合には、直ちに使用を中止してください。
※本製品を分解、改造しないでください。保証対象外になります。

注 意
※本製品の取付、接続および使用方法を誤ると車両機器の破損や損傷の原因となりますが、当社はその責任を負いかねますので、ご了承ください。
※違法改造車、整備不良車等への本製品の取付、保証などのサポートは一切行っていませんので、ご了承ください。
※本製品を使用しての事故、故障などにつきましては、当社では責任を負いかねますので、ご了承ください。

取付作業時のご注意

警 告
※運転操作や車体の可動部分を妨げないように取付けること。
※パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけないこと。
※水のかかる所、湿気、ほこりの多いところに取付けないこと。

注 意
※配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください。
※車体の鉄板部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
※取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウインカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。
※ケーブルの取扱は慎重に行ってください。ケーブルを引っ張るとケーブルが断線し、故障の原因となります。

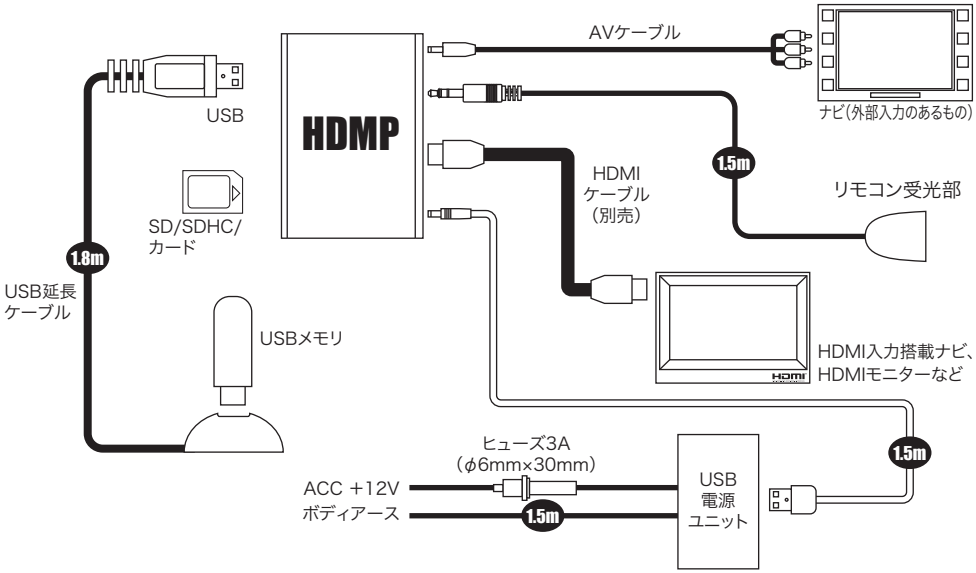
●事故の原因となるため運転者は、本製品を走行中に絶対に使用しないでください。

接 続 方 法

1.車両のイグニッションがOFFであることを確認してください。
2.付属の電源ユニットの丸型プラグ変換DCジャックとHDMP1A本体を接続します。
3.付属の電源ユニットのアースケーブル（黒）を車両のアース（シャシーの金属部分）に接続します。
4.付属の電源ユニットの電源ケーブル（赤）を車両のアクセサリー電源（ON/ACC）に接続します。※5
※5:車両のエンジンキーがON、もしくはACCの位置のときに12Vが供給される配線。必ずヒューズが入った配線に接続してください。
5.HDMP1AのHDMI® 端子をHDMI® ケーブルなどでHDMI® 対応のハイビジョンモニターなどに接続します。
またはAV出力端子を、RCAケーブル（弊社RCAシリーズなど）でカーナビゲーションなどのAV入力端子に接続します。
6.エンジンキーをON、もしくはACCの位置にしたときに映像と音声が正常に入力されていることを確認します。

注 意
※作業中の事故を防止するためバッテリーのマイナス端子を外してください。
※本製品の出力コネクターを接続する途中に他の映像機器を接続しないでください。
※本製品の出力信号を分配する場合は、必ず映像分配器（当社別売VDシリーズ）などをお使いください。
※本製品の映像入出力端子が車両の金属部分に触れる恐れがある場合は絶縁テープなどで保護してください。

■HDMI出力の場合の接続方法 ●HDMI出力を選択したときはRCA出力はできません。



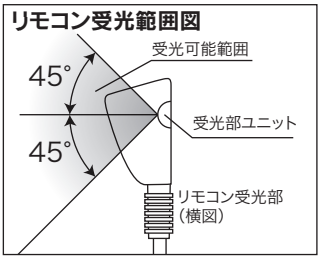
※other Device側に接続してください。
for Smartphone側には、スマホなど他の機器用として使用可能です。

■リモコン受光部に関して

プリウス30系に取付けたイメージ

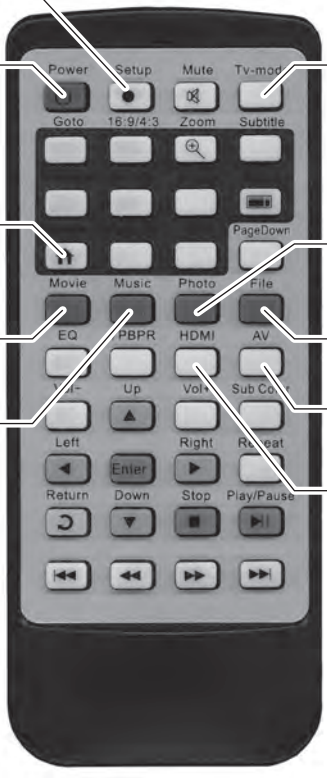
左写真のように、リモコン受光ケーブルの受光部分を受光しやすい位置に脱脂してから貼り付けてください。

⚠ 両面テープが強力なのでしっかりと位置を確認してから貼付けてください。



本体に電源がはいると受光部の緑色のLEDが点灯し、使用できるようになります。

クイックスタート



■設定ボタン
設定画面を開きます。

■電源ボタン
本製品の電源を入り切りします。

■ホームボタン
ホームメニューに移動します。

■Movie ボタン
動画を再生します。

■Music ボタン
音楽を再生します。

■解像度選択
HDMI 出力の解像度を変更します。

■Photo ボタン
写真のスライドショーを開始します。

■File ボタン
ファイルエクスプローラーを表示します。

■アナログ出力ボタン
アナログ出力モードにします。
HDMI 出力は停止されます。

■HDMI 出力ボタン
HDMI 出力モードにします。
アナログ出力は停止されます。

1.パソコンで、再生したい動画/音楽/写真をUSBメモリーまたはSDカードにコピーします。
※このとき、ルートフォルダにコピーしておくと、電源を入れたとき自動再生が可能になります。

2.準備したUSBメモリーまたはSDカードを本製品に挿します。

3.電源を入れます。
"アナログケーブル(赤白黄)で接続している場合には、電源投入後、"AV"ボタンを押してください。
HDMIで接続している場合には、そのまま画面が表示されます(初期値は480p)。もし、表示されない場合、HDMIの解像度が合っていません。そのときは、リモコン右上の"解像度選択"ボタンを1秒間に2回押して変更してください。"

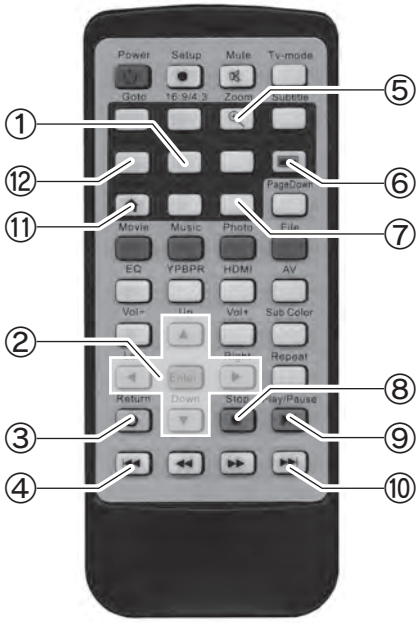
4.自動的に動画(ルートフォルダーに入っているファイルが)が再生されます。

5.音楽を再生したい場合には、リモコンの<Music(青色)>ボタンを押すと、自動的に再生されます。

6.写真を再生したい場合には、リモコンの<Photo(青色)>ボタンを押すと、自動的に再生されます。

7.動画を再生したい場合には、リモコンの<Movie(青色)>ボタンを押すと、自動的に再生されます。

スライドショーを見る



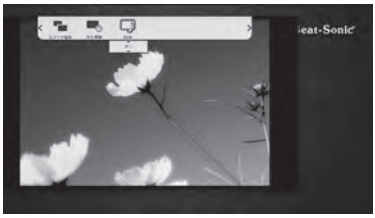
機能名称		スライドショー
①	＜回転＞	写真を回転します
②	＜カーソルキー＞	メニューなどの上下左右を選択します。選択した項目を中央の「エンターキー」で決定します。
③	＜リターンキー＞	メニューの前項目に戻ります
④	＜再生戻し＞	一つ前の写真に戻ります。
⑤	＜ズーム＞	画像を拡大表示します
⑥	＜情報＞	再生ファイルの情報を表示します
⑦	＜ OSD ＞	サブメニューの設定をします
⑧	＜停止＞	再生を停止します
⑨	＜再生／一時停止＞	再生を始めます 再生を一時停止します
⑩	＜再生飛ばし＞	次の写真に移動します。
⑪	＜ホーム＞	ホームメニューに移動します。
⑫	＜ スライドショー＞	サムネイルを表示します。

1.電源を入れる。
2.⑪＜Home＞ボタンを押し、ホームメニューを表示します。
3.カーソルキーを使用し、”写真”を選択し②＜Enter＞ボタンを押します。

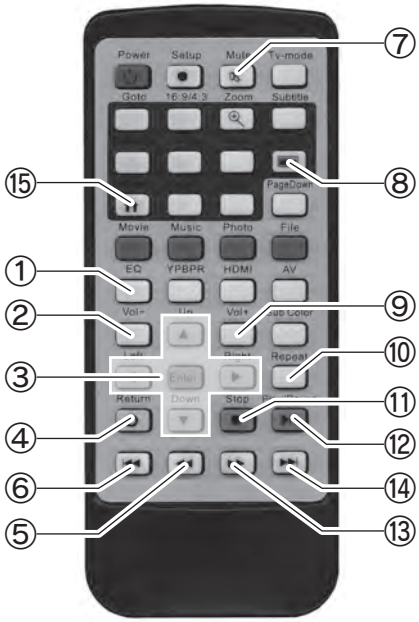
4.カーソル移動キーを使用して表示したい写真を選びます。

5.選んだファイルで②＜Enter＞ボタンを押すと表示します。
6.スライドショー時に⑫＜Slidshow＞ボタンを押すとサムネイルを表示します。

7.スライドショー時に⑦＜OSD＞ボタンを押し、”BGM”でオンを選択すると、USBメモリーまたはSDカードの中に保存されている音楽ファイルでBGMを流します。



音楽を再生する



	機能名称	音楽再生
①	<イコライザー>	音楽再生のイコライザーを変更します
②	<音量下げ>	音量を下げ(絞り)ます
③	<カーソルキー>	メニューなどの上下左右を選択します。選択した項目を中央の「エンターキーで決定します。
④	<リターンキー>	メニューの前項目に戻ります
⑤	<巻き戻し>	再生場所を戻します。 押す度に戻る速度が変化(最大32倍速)します。
⑥	<再生戻し>	一つ前の曲に戻ります。
⑦	<消音>	音声を入切します
⑧	<情報>	再生ファイルの情報を表示します
⑨	<音量上げ>	音量をあげる
⑩	<リピート/ ランダム再生>	リピート/曲リピート/ランダム再生を選択します
⑪	<停止>	再生を停止します
⑫	<再生／一時停止>	再生を始めます 再生を一時停止します
⑬	<早送り>	再生場所を進めます。 押す度に進む速度が変化(最大32倍速)します。
⑭	<再生飛ばし>	次の曲に移動します。
⑮	<ホーム>	ホームメニューに移動します。

1.電源を入れる。
2.⑮<Home>ボタンを押し、ホームメニューを表示します。
3.カーソルキーを使用し、"音楽"を選択し③<Enter>ボタンを押します。

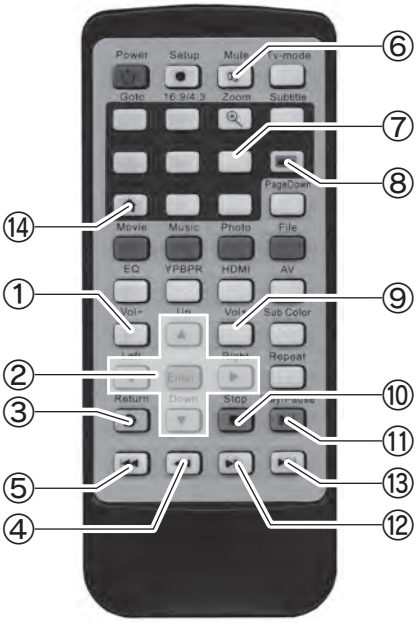
4.カーソル移動キーを使用して表示したい音楽を選びます。

5.選んだファイルで③<Enter>ボタンを押すと音楽を再生します。

6.音楽再生中に、①<EQ>ボタンを押してイコライザー設定を変更することができます。

7.音楽再生中に、⑩<Repeat>ボタンを押すと、リピート、1曲リピート、ランダム再生を選べます。

動 画 を 再 生 す る



	機能名称	動作再生
①	＜音量下げ＞	音量を下げ(絞り)ます
②	＜カーソルキー＞	メニューなどの上下左右を選択します。選択した項目を中央の「エンターキー」で決定します。
③	＜リターンキー＞	メニューの前項目に戻ります
④	＜巻き戻し＞	再生場所を戻します。 押す度に戻る速度が変化(最大32倍速)します。
⑤	＜再生戻し＞	一つ前のファイルに戻ります。
⑥	＜消音＞	音声を入切します
⑦	＜音声選択＞	マルチトラックの音声を選択します
⑧	＜情報＞	再生ファイルの情報を表示します
⑨	＜音量上げ＞	音量をあげる
⑩	＜停止＞	再生を停止します
⑪	＜再生／一時停止＞	再生を始めます 再生を一時停止します
⑫	＜早送り＞	再生場所を進めます。 押す度に進む速度が変化(最大32倍速)します。
⑬	＜再生飛ばし＞	次のファイルに移動します。
⑭	＜ホーム＞	ホームメニューに移動します。

1.電源を入れる。
2.⑭＜Home＞ボタンを押し、ホームメニューを表示します。
3.カーソルキーを使用し、"映像"を選択し②＜Enter＞ボタンを押します。

4.カーソル移動キーを使用して表示したい動画を選びます。

5.選んだファイルで②＜Enter＞ボタンを押すと動画を再生します。

設 定 メ ニ ュ ー

1.電源を入れる。
2.＜Home＞ボタンを押し、ホームメニューを表示します。
3.カーソルキーを使用し、”設定”を選択しエンターキーを押します。

設定画面の表示言語を変更できます。

スクリーンセーバーのON/OFFと時間を変更できます。
初期値はOFFです。

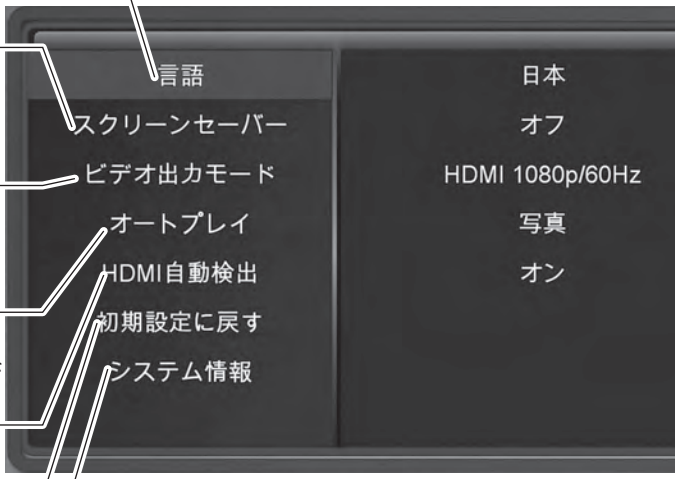
ビデオの出力モードを変更します。
初期値は、480pです。
リモコンのTV-modeボタンでも変更できます。

電源ON時の自動再生を写真/音楽/映像から選択できます。
初期値は、映像(動画)です。

HDMIの自動検出設定(オン/オフ)を設定します。
初期値はオンです。

設定値を初期値に戻します。

ファームウェアのバージョンを表示します。



自 動 再 生 に つ い て

本製品にはエンジン始動時、自動で音楽や動画を再生する機能が有ります。

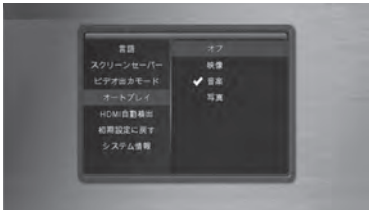
■1. 設定

メニューから設定を選び、"ENTER"を押す。

設定メニューからオートプレイを選び、"ENTER"
を押す。

オフ:エンジン始動時自動再生を行いません。
映像:エンジン始動時動画が自動再生されます。
音楽:エンジン始動時音楽を自動再生します。
写真:エンジン始動時写真を自動で表示します。

希望する項目で"ENTER"を押し、左側にチェック
マークが付いたら、設定完了です。

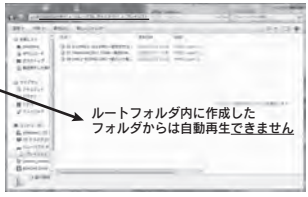


■2. USB(またはSD)へ自動再生するためのファイルをコピー

※ルートフォルダとは(Windows7の場合)
階層型ファイル構造における最上階層のフォルダです。
例えば、下図の様に、コンピュータがUSB(またはSDカード)をFドライブ※1と認識した場合、その直下にあるファイルのみが自動再生の対象です。
ルートフォルダより下位フォルダにあるファイルは自動再生の対象ではありません。

コンピューター

ルートフォルダ
リムーバブルディスク(F:)を開いた場所がルートフォルダーです。この場所に自動再生したいファイルをコピーしてください。



サブフォルダ
ルートフォルダーにフォルダを作成し、そのフォルダの中のファイルをコピーしたファイルは自動再生の対象ではありません。

※1 ドライブ名(F:)は、使用されるコンピュータにより異なります。

■3. 自動再生を開始する場所

本製品は、前回再生していた場所を記憶し、次回エンジン始動時その続きから再生します。

動画を自動再生した場合、前回再生していた箇所(時間)から再生を開始します。
音楽を自動再生した場合、前回再生していたファイルの先頭から再生を開始します。
写真を自動再生した場合、前回表示していた画像ファイルから、スライドショーを再開します。

Q & A

Q. AVケーブルで接続したが、映像が映らない。

A. AVケーブルでナビ等に接続されている場合には、リモコンのAVボタンを押して、アナログ出力をオンにしてください。

Q. HDMIケーブルで接続したが、映像が映らない。

A. 解像度の設定が違っていると思われます。
まず、リモコンのHDMIボタンを1一度押してから、リモコンのTV-modeボタンを1秒間に2回押して解像度を変更してください。
一度の操作毎に、480p→576i→576p→720p/50Hz→720p/60Hz→1080i/50Hz→1080i/60Hz→1080p/24Hz→1080p/50Hz→1080p/60Hz‥‥というように解像度が変更します。

Q. まったく映らない。HDMP1Aの電源が入らない。

A. 再度電源をオフ→オンしてください。

Q. 自動再生されない。

A. ルートフォルダにコピーされたファイルが自動再生の対象になります。自動再生したいファイルをフォルダの中にコピーせず、フォルダの外にコピーしてください。詳細は、取説9ページ参照

Q. 写真が表示されない。

A. 対象の写真をパソコンで開いて、保存しなおしてください。

Q. 音楽を自動再生にしたい。

A. 取説8ページの設定メニューを開き、”オートプレイ”のメニューから音楽を選択してください。

Q. 写真を回転した状態で表示したい。

A. 写真を表示している状態で、リモコンのRotateボタンを押せば回転できます。しかし、回転した状態で保存されませんので、次回写真を表示するときには元の状態で表示されます。
Rotateボタンを使用せず回転した状態で表示したい場合には、パソコン等で回転した状態で保存しなおしてください。

Q. 音ズレが発生する。

A. ファイル形式やフォーマットによって、音ズレが発生する場合があります。その時は、パソコンでファイル形式やフォーマット等を変更・作成してお試しください。

Q. AVケーブルで接続したが、映像がモノクロになる。

A. カーナビ等のモニターとの相性によりまれに発生する場合があります。回避方法として、HDMIの出力に弊社製IF16STAを接続し、IF16STAの出力にモニターを接続して回避することが可能です。

Q. 動画再生中に左右（または上下）に黒いエリアが表示される。

A. 再生している動画ファイルのアスペクト比（縦横比）とモニターの仕様の関係で発生します。
リモコンの"16:9/4:3"ボタンを押して表示モードを切り替えることができます。

Q. 映像が表示されなくなった（真っ暗）になった。

A. アナログAVケーブルで接続している場合、リモコンのAVボタンを押してください。
HDMIケーブルで接続している場合、リモコンのHDMIボタンを押してください。それでも、リモコンのTv-modeボタンを押す。
2～3秒待っても表示されない場合、再度Tv-modeボタンを押して2～3秒待つを数回繰り返してください。

Q. 映像が表示されなくなった（真っ暗）になった。

A. できません。本製品のUSBポートはUSBメモリ専用です。

Q. USBポートにiPhone（またはAndroid）を接続してiPhoneの中にある音楽や動画を再生できるか？

A. できません。本製品のUSBポートはUSBメモリ専用です。

Q. HDMIポートにAmazon Fire TV Stickを接続して、Amazon Prime Videoなどを表示できるか？

A. できません。本製品のHDMIは出力専用であり、入力として使用することは出来ません

Q. USBポートにポータブルHDDは接続できるか？

A. お奨めしません。エンジンを切ったときHDD内部の終了処理が出来ないので、HDDのデータを破損させる恐れがあります。

再生可能形式 / フォーマットなど

■サポートしているファイル形式、コーデック形式など

※再生可能な映像/音楽ファイルは、4GBまでです。

●映像ファイル形式

形式	拡張子	コーディック
DAT	*.dat	MPEG1（720×576）
MPG	*.mpg	MPEG1（720×576）、MPEG2（1080P）
MPEG	*.mpeg	MPEG1（720×576）、MPEG2（1080P）
MKV	*.mkv	MPEG4（1080P）※1、H264（1080P）
MP4	*.mp4	MPEG4（1080P）※1、H264（1080P）
MOV	*.mov	H264（1080P）
AVI	*.avi	MPEG4（1080P）※1、H264（1080P）
VOB	*.vob	MPEG2（1080P）
WMV	*.wmv	WMV9/VC-1（1080P）
TS/TP	*.ts、*.tp	MPEG2（1080P）、H264（1080P）
M2TS	*.m2ts	MPEG2（1080P）、MPEG4（1080P）※1
		H264（1080P）、WMV9/VC-1（1080P）
RM/RMVB	*.rm、*.rmvb	RealVideo（720P）

※1:Xvidに対応しています。

●音声ファイル形式※2

形式	拡張子
MP3	*.mp3
WMA	*.wma
WAV（L-PCM）	*.wav
AAC	*.aac
OGG（oga）	*.ogg
APE	*.ape
RA	*.ra
AC3	*.ac3
DTS	*.dts

※再生可能な映像/音楽ファイルは、4GBまでです。

※2：音声ファイルは
ステレオのみ対応しています。

●画像ファイル形式

形式	拡張子
JPG	*.jpg
BMP	*.bmp
PNG	*.png
GIF	*.gif

■入力メディアのフォーマット形式

FAT/FAT32/NTFS/exFAT
※対応可能なメディアのサイズは、2TBまでです。

■サポートしているHDMI映像信号の種類とアナログ映像出力

・HDMI入出力：480P/720P/1080i/1080P（全て60Hz）※3※4
※3：HDCP（HDMI1.3）※4：3D映像ソースには対応していません。
・アナログ出力：NTSC方式

仕 様

■本体

電源電圧	DC5V
消費電力	2A
対応デバイス	SDカード、USBメモリー
出力端子	HDMI® 端子1系統
外形寸法	79.5×16×58.5（W×H×L）mm （本体のみ）
質量	約260g

■USB電源ユニット

入力電圧	DC12/24V（動作電圧:10V～35V）
出力電圧	DC5V
消費電流	最大2.8A
出力電流	for Smartphone側:最大3.0A
	other Deivce側:最大2.4A
出力端子	USB Type-Cコネクタ x1
	USB Type-Aコネクタ x2
外形寸法	70×19×61（W×H×L）mm（本体のみ）、ケーブル長　1.5m

■同梱品

HDMP1A本体、リモコン、USB電源ユニット、USB-DCプラグ（小）ケーブル（1.5m）、AVケーブル（1.3m）、USB延長ケーブル（1.8m）、外付リモコン受光ケーブル（1.5m）、取扱説明書、保証書（裏面）

Beat-Sonic®
株式会社 ビートソニック
〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5
TEL：0561-75-1655 / 0561-74-5592　FAX：0561-74-5595
URL ： http://www.beatsonic.co.jp